

ねりま



地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.73

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



今月の紹介団体 ****



2面

ガーデンプロジェクトTime

丸山 美恵 (まるやま みえ) さん



3面

関町日本語ひろば

國島 聡子 (くにしま さとこ) さん



つながるカレッジ ねりま

オンライン公開講座の 聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。

カリキュラムの中から、次の講座をZoomにより公開します。



【社会保障論(社会保険制度)】

【日時】6月13日(火) 9時30分~12時15分

【内容】誰もが持つ病気や失業などのリスクに対して、貧困状態になることを防ぐ役割を担っている「社会保険」の概要について学びます。

【講師】今井 伸
(十文字学園女子大学 人間生活学部教授)

【定員】30名(先着順)

【申込み】①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、6月6日(火)までにポータルサイト(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】つながるカレッジねりま事務局 協働推進課カレッジ担当係

TEL: 03-5984-1613 E-mail: KYODOSUISHIN04@city.nerima.tokyo.jp

地域にひらかれたガーデンで人も植物も元気に!

ガーデンプロジェクトTime



代表の丸山 美恵さん

関町福祉園の敷地内に植えられているのは、手入れの行き届いた約150種類の草花やハーブ、樹木。これらの植栽やデザインを手がけているのが「ガーデンプロジェクトTime」です。毎週月曜・水曜の午前中、代表の丸山さんを中心に園内の庭で活動を行っています。

きっかけは8年ほど前、地域のネットワークを通じて関町福祉園の施設長から「園にハーブを植えたい」と相談があり、正面入り口の小さなスペースにラベンダーなどを植え始めたことです。その



5～6月は、ガーデンの花がいちばんきれいな季節

後、長年放置されていた草はらを地域の交流の場となるようなコミュニティガーデンにしたいとの意向を受け、2020年6月から庭作りをスタート。仲間が1人、2人と増え、

団体名を「ガーデンプロジェクトTime」と名付けました。由来は、ハーブの“タイム”と時間の“time”をかけたもの。「時間をかけて育てれば、植物は必ず応えてくれる」という思いから命名したそうです。

丸山さんが目指しているのは、“地球環境にも植物にもやさしいガーデン”。豊かな土壌を次世代へつなげていきたいという願いを込めて、土作りからこだわっています。それぞれの植物が心地よく育つ環境を第一に考えているそうです。

また、利用者さんとそのご家族、園の職員はもちろん、地域の人にもガーデンを通して元気になってもらいたいという思いから、福祉園では地域に向けたオープンガーデンや、育てたハーブの販売会な



オープンガーデンにはたくさんの地域の人が訪れます

どのイベントを開催しています。「花を摘んだり、ドライフラワーにしたりといった作業は、福祉園

の利用者さんのお力を借りています」と丸山さん。特に年末に作るクリスマスリースは大人気だそうです。

園の生活支援員の森谷さんは、「言葉を発せない重度の障害がある利用者さんも、ハーブに触れると笑顔になるんです。地域に向けたイベントを通して、園への理解を深めてもらえたらうれしいですね」と言います。

6月21日・24日・28日は、ラベンダーの収穫体験ができるオープンガーデンが開催されますので、足を運んでみてはいかがでしょうか。また、ガーデンの手入れなど一緒に活動するボランティアメンバーも随時募集していますので、草花を育てることに興味がある方はぜひお気軽にお問い合わせください。

■ガーデンプロジェクトTime

代表：丸山 美恵

住所：練馬区関町南3-15-35

(関町福祉園)

メール：poemmie1002@gmail.com

YouTube：https://www.youtube.com/watch?v=8dbbTKg1oEA

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■公益財団法人 みずほ福祉助成財団「社会福祉助成金」

【助成対象】障がい児者の福祉向上を目的とする事業や研究

【対象団体】国内において3年以上の継続した活動実績のある非営利法人、任意団体、ボランティアグループ

【助成金額】20～100万円

【応募期限】2023年6月30日

【関連URL】<http://mizuhofukushi.la.coccan.jp/index.html>

【問い合わせ】公益財団法人 みずほ福祉助成財団 事務局
〒100-0005 千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービルディング
TEL：03-5288-5905 E-mail：BOL00683@nifty.com

■公益財団法人 SOMPO 福祉財団「自動車購入費助成」

【助成対象】社会づくりの一助となるべく、主として障害者の福祉活動を行う特定非営利活動法人が購入する自動車の費用

※ただし、加齢に伴う障害者(高齢者)の福祉活動団体は除く

【助成金額】1件あたりの上限額：150万円

【応募期限】2023年7月7日

【関連URL】<https://www.sompo-wf.org/jyosei/>

jidousya.html

【問い合わせ】公益財団法人 SOMPO 福祉財団 事務局
〒160-8338 新宿区西新宿1-26-1 TEL：03-3349-9570

1対1の会話から始まる国際交流

関町日本語ひろば



代表の國島 聡子さん(左)と、
前代表の國東孝次さん

練馬区内で17か所ある日本語教室のうち、関町リサイクルセンターで外国人に日本語を教える活動をしているのが「関町日本語ひろば」です。1回1時間半の指導は完全マンツーマン制。細かくヒアリングをし、在日歴や日本語の習熟度に合わせてオーダーメイドの指導を行っているのが特徴です。

代表の國島さんは、ご主人の仕事の関係でイギリスに滞在していた時の経験がきっかけになったと振り返ります。



1回1時間半で100円。毎回10~20名ほどの受講者が集まっています

「イギリスには外国人が英語を学べる環境がたくさんありました。ほとんどが無料でとても助けられたので、その恩返しをしようと思ったのが始まりです」

帰国後、区主催の日本語ボランティア養成講座を受講し、共に学んだメンバーと2004年に団体を立ち上げました。現在は14名のメンバーで指導に当たっています。

ひろばへ来る方は目的も国籍もさまざま。1回だけ来る人もいれば、13年通っている常連さんもあります。日常会話の疑問点から日本語検定の受験対策まで、何を求めているのかを見極めて、一緒に教材を探るところから始めます。

「しっかり復習しながら学習を進められるのがマンツーマンの良いところです」と話すのは、前代表の國東さん。各受講者の指導は毎回同じメンバーが担当するため、受講者からの質問や日常の困りごとについての相談にも寄り添った対

応ができるそうです。日本語を共通語とした受講者同士の交流も上達の一助となっています。



メンバーによる報告会の様子

学習終了後は毎回報告会を開催し、それぞれ担当する受講者の進捗状況などを共有して、より良い指導を目指しま

す。コロナ禍でも感染対策を徹底し、活動を継続してきたおかげで受講希望者は増加。2022年7月からは、開講日を週1回から2回に増やしました。

「私たち日本人とは違った視点で日本を見ている外国の方と話す、視野が広がり、刺激を受けます。ここでの交流が楽しみで、日々の仕事も頑張ることができるんですよ」と國島さんは言います。

豊かな国際交流の場として、いつまでも存続していくことが団体の願い。受講は予約制なので、まずは「関町日本語ひろば」にご連絡ください。

■ 関町日本語ひろば

代表：國島 聡子

問合せ先：03-3929-1467

(関町ボランティアコーナー)

開講日：火曜・木曜の午前

[https://sekimachi-nihongo-](https://sekimachi-nihongo-hiroba.jimdosite.com/)

[hiroba.jimdosite.com/](https://sekimachi-nihongo-hiroba.jimdosite.com/)

■ 社会福祉法人 丸紅基金「社会福祉助成金」

【助成対象】社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動など)を行う民間の団体が企画する事業案件で、次の条件を具備するもの(1)原則として非営利の法人(2)明確な目的を持ち、実施主体、内容、期間が明らかであること(3)助成決定から1年以内に実施が完了する予定のものであること(4)一般的な経費不足の補填でないこと(5)申込案件に、国や地方公共団体の公的補助がないこと、また他の民間機関からの助成と重複しないこと

【助成金額】1件あたりの上限額：200万円

【応募期限】2023年6月30日

【関連URL】<https://www.marubeni.or.jp/>

【問い合わせ】社会福祉法人 丸紅基金

〒100-8088 千代田区大手町1-4-2 丸紅ビル

TEL: 03-3282-7591/7592 E-mail: mkikin@marubeni.com

■ 公益財団法人 太陽生命厚生財団「社会福祉助成」

【助成対象】

①事業助成 特定非営利活動法人(NPO)等が在宅高齢者、在宅障がい者およびその家族の福祉活動や文化活動を行うために必要な費用または機器、機材、備品等を整備する事業・費用

②調査研究助成 社会福祉法人または民間機関等が実施する高齢者保健・医療、生活習慣病に関する研究または高齢者福祉に関する調査または研究に必要な費用

【助成金額】事業助成：1件あたり10万円~50万円

調査研究助成：1件あたり30万円~50万円

【応募期限】2023年6月30日

【関連URL】<http://www.taiyolife-zaidan.or.jp/>

【問い合わせ】公益財団法人 太陽生命厚生財団 事務局

〒143-0016 大田区大森北1-17-4 太陽生命大森ビル

TEL: 03-6674-1217 E-mail: kosei-zaidan@taiyo-seimei.co.jp

練馬区空き家活用相談窓口

あなたの空き家を、
活かしませんか？

空き家を地域のために貸していただける方を募集しています。
相談窓口では、空き家を貸したい方と借りたい方の引き合わせ、
空き家の改修等費用の助成、アドバイザー派遣などを行っています。

※相続等で空き家の所有者になり、「当面の使い途が決まらない」「活用のイメージが
わからない」などと悩んでいる方も、まずはお気軽にご相談ください。ご連絡お
待ちしています。

【問い合わせ】

みどりのまちづくりセンター(空き家活用相談窓口担当)

TEL:03-3993-5451 受付時間 9時～17時

※土日祝、年末年始(12月29日～1月3日)を除く

<https://nerimachi.jp/operation/akiya.php>



【活用事例】植物やガーデニングを生かした居場所づくり(NPO法人自然工房めばえ)



【活用事例】食や音楽を通じて多世代が集う場の提供(NPO法人ハッピーひろば)

令和5年度 (区からの委託事業)

生活習慣病に関する講座等を企画・実施する団体を募集

地域において、自主・自立的に生活習慣病予防に取り組む環境づくりを目指すため、
生活習慣病の予防や生活習慣の改善を目的とした講座等を企画・実施する団体を募集します。

【対象(受託できる団体の基準)】

形態(法人・NPO・任意団体など)に指定はありませんが、健康づくりに関心を持つ団体であって、以下の要件を全て満たすことが必要です。

- ・団体構成員の半数以上が練馬区在住または在勤者であること。
- ・練馬区内に活動拠点があること。
- ・政治活動、宗教活動、営利活動を目的とした団体、公序良俗に反する団体でないこと。

【委託内容】

- 講座内容 高血圧や糖尿病予防のための食事教室やウォーキング運動講座など。
- 実施期間 令和5年5月～令和6年2月の間で講座等を実施してください。
- 委託料 25,000円
※実際の経費で25,000円を超過した分は各団体の負担となります。

【応募】

講座等を実施する1か月前までに「実施計画書」を下記の提出先まで直接ご持参ください。(講座等の実施日の1か月前の日が土曜日、日曜日、祝日の場合は、翌営業日まで)

【審査・選考】

申込順に、「実施計画書」の内容に基づいて審査および選考を行います。審査および選考の結果は文書により通知します。今年度の委託予定数は6団体です。

【提出先】 国保年金課 保健事業担当係(区役所本庁舎3階)
TEL:03-5984-4551

事業の概要はこちら ↓

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/nenkinhoken/kokuminkenkohoken/hokenkenkoshinsa/tiikidanntai.html>



練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。



<https://www.facebook.com/Nerimakyodokoryucenter/>



https://twitter.com/kyodo_nerima



ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>



練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索

練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)

事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666